

ボローニャ・レジスタンス博物館



日本の

レジスタンス運動は、すべてのヨーロッパ社会の歴史に残る複雑な現象であり、民主主義を形成する共通ルーツです。

ファシズムは、二つの世界大戦の間、ヨーロッパ全体に恐るべき脅威与えました。

占領されたすべての国で**レジスタンス**が、武装闘争や服従の拒否、政治的かつ人種差別に基づく迫害への連帯と支援、民主大国の軍事作戦のサポートを行いながら、自発的かつ組織された形で形成されていきました。

レジスタンスは、過酷な弾圧と生き抜く恐怖と戦いながらも、存在し、成長し続けていきました。

博物館は、サン・マッティア修道院内にあり、反ファシズムの歴史、イタリア共和国とボローニャのレジスタンスに関わる様々なもの（歴史文書、写真、ポスター、マルチメディア・コンテンツ）を収集しています。

博物館のサービス（予約制）は次のとおりです。

- ガイドツアー
- 教育ワークショップ
- エリア内の散策
- 期間展示会
- 座談会やセミナー
- 上映会や会議

博物館は、テーマ別の部屋で構成されています。

1. **レジスタンス以前の反ファシスト体制**：イタリアにおけるファシズムへの反対、抑圧とイタリアの反ファシストのスペイン内戦への参戦
2. **レジスタンスの扇動**：ボローニャにおけるレジスタンスの主演と場所と季節
3. **負わされた戦争とボローニャのレジスタンス**：1943年9月8日から解放までの20ヶ月間の市内での生活
4. **ビデオ/カメラ**：マルチメディア研究室
5. **レジデンス運動の後**：理想のライフサイクルと記憶の構築

博物館は、ANPI（イタリア・パルチザン国立協会）ボローニャ、ボローニャ市役所、パッリ・エミリア・ロマーニャ歴史研究所によって、企画、創設されました。博物館の管理は契約により、同じ建物内にあり、歴史資料館、図書館、視聴覚室、教育スペース、さらに、化学の研究と社会の発展のための活動などの文化的サービスを行う、パッリ・エミリア・ロマーニャ1900年代の歴史と記憶研究所に委託されています。

入場無料

エレベーター付エントランス：Via Sant' Isaia 16/a, Bolognaにあります。

営業時間：月曜日から金曜日まで15：30-18：30（午前中は予約制で学校見学に開放）、土曜日10：00-13：00、日曜日10-13。日曜日、祝日は休館です。ただし、サイト上やソーシャルネットワーク上にて広告した場合を除く。

電話番号（39）051-3397231（39）051-3397211、Eメール：
info@museodellaresistenzadibologna.it

ボローニャ・レジスタンス博物館 -Via Sant'Isaia, 18-20 - 40123 Bologna